

指定管理業務 事業評価書

令和2年度 指定管理者業務 事業評価表

施設名	那須烏山市立南那須図書館・烏山図書館
施設所管課	生涯学習課
指定管理者名	大高商事・シダックス大新東ヒューマンサービス・藤井産業共同体 代表者 株式会社 大高商事 代表取締役 高橋 和夫
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)

確認項目	評価基準	自己評価	所管評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務		A	B
(1)職員配置	適切な人員配置がされたか	A	A
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	B
(3)利用促進業務	利用拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	A
2 利用者に関する業務		B	B
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2)利用料金	利用料金の設定・徴収・手続きは適切であるか	A	B
3 保守点検業務		A	B
(1)保守点検業務	保守点検が適切に行われたか	A	B
(2)清掃業務・維持管理業務	清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	B
(3)保安・警備業務	保安・警備業務が適切に行われたか	A	B
(4)修繕業務	修繕業務が適切に行われたか	A	B
4事業の実施に関する業務		B	B
(1)指定業務	事業が適切に行われたか	A	B
(2)自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	B
(3)事業報告	報告の提出は、期日が守られているか	A	B
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱が適正に行われたか	A	B
6 設置目的の達成度(管理目標)	設定目標に対する結果は妥当であるか	B	B
II サービスの質の評価		A	B
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	B
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	B
3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	B
4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	B
III サービスの安定性の評価		A	B
1 事業収支	事業収支は妥当であるか	A	B
2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	B
3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか		
総合評価		A	B
その他特記事項(成果・改善等)			
1 指定管理者	令和2年度は、新型コロナ感染拡大防止のため、臨時休館や時間短縮、イベントの中止などがあり、年度数字目標には達成しなかった。生涯学習課との打合せにより、図書館運営を実施した。館内消毒作業は丁寧に実施し、利用者の信頼は、得ていたと思われる。		
2 施設所管課	新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受け、通常の図書館運営にプラスし感染症対策の徹底が図られていた。		
総合評価の理由	昨年度から図書館においては新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、感染状況に応じ臨時休館や時間短縮等を行い、結果として利用者や貸出冊数が減少してしまいましたが、徹底した感染症対策により利用者の方には概ね満足な図書館サービスを提供できたと思われる。しかし、コロナ禍で図書館の利用サービスも見直しの時期に来ているので、さらに市民のニーズを把握し多くの人が利用したくなるような図書館の運営を検討されたい。このようなことから、コロナの影響も勘案し総合的に判断し、概ね協定書等の水準に沿った内容であると考えられるのでBと評価をした。		